

平成31年(2019年)度 上ノ国町

予算のあらまし



「がみのくに」

平成31年度予算について

平成31年度予算の基本的な考え方と施策の方針について、町民皆さまにお知らせいたします。
本年度は、10ヵ年の計画期間をもって進めて参りました第5次総合計画の最終年度となっております。

また、同計画の後期計画に位置付けた上ノ国町創生総合戦略の各施策がほぼ確実に実行されております。

総合計画で示されている基本理念を行政推進の基軸として捉え、「一人ひとりが輝くまち、暮らしやすいまち、協働で未来を築くまち」を掲げた我が町の将来像の実現のため、5つの基本目標を基に、締め括りの年度にふさわしい施策を本年度予算に計上させていただきました。

上ノ国町の将来像

輝くまち わたしたちの上ノ国

～一人ひとりが輝くまち暮らしやすいまち、協働で未来を築くまち～

- 基本目標1 「**創意工夫で地域の活力を起こす産業交流のまち**」
- 基本目標2 「**だれもが安心して生涯穏やかに暮らせるまち**」
- 基本目標3 「**自ら学び地域とともにほとを育む教育文化のまち**」
- 基本目標4 「**自ら学び地域とともに人を育む教育文化のまち**」
- 基本目標5 「**語らいとふれあいが実感できる参画協働のまち**」

このあらましでは、基本目標に沿って事業の概要をご説明申し上げます。



平成 31 年度の上ノ国町予算額は

73 億 7,849 万円

【一般会計 特別会計合計	53 億 4,500 万円 20 億 3,348 万円
-----------------	--------------------------------

このあらましは、

『第5次上ノ国町総合計画』

の5つの基本目標に基づいて記載されています。

基本目標

1

創意工夫で地域の活力を起こす産業交流のまち

- ①農業の振興／②林業の振興／③水産業の振興／
④雇用・労働対策の充実／⑤商工業の振興／
⑥観光の振興

4～9

ページ

2

だれもが安心して生涯健やかに暮らせるまち

- ①健康づくりの推進／②地域医療の充実／
③子育て支援の充実／④高齢者福祉の充実／
⑤障がい者福祉の充実／⑥地域福祉の充実

10～13

ページ

3

自然と共生し美しくゆとりある安全安心のまち

- ①防災対策の推進／②安全安心な環境づくりの推進／
③環境保全の推進／④生活環境の整備／
⑤道路・交通・通信基盤の充実

14～17

ページ

4

自ら学び地域とともに人を育む教育文化のまち

- ①社会教育・生涯学習の推進／②学校教育の推進／
③次世代を担う人材育成の推進／④スポーツ・文化活動の推進／
⑤地域文化の保存・伝承・活用の推進

18～23

ページ

5

語らいとふれあいを実感できる参画協働のまち

- ①住民参画のまちづくり／②コミュニティ活動の推進／
③広域行政の推進／④効率的・効果的な行財政運営

24～26

ページ

関係機関の予算

27 ページ

グラフで見る「かみのくに」の予算

28～33 ページ

上ノ国町行政組織図

34～35 ページ

基本 目標

1

創意工夫で地域の活力を起こす産業交流のまち

産業の活性化による就業の場の創出と定住・交流、まちの活力の源泉です。そのために、本町特有の自然条件や地理的条件などを活かして産業の活性化を目指します。



① 農業の振興

担い手の育成・確保と農畜産物における生産性、品質面の更なる向上を推進し、農業基盤の強化および持続可能な経営の確立を目指します。

特別振興作物のハウス栽培を促進【農林課】

300万円

天候の影響を受けやすい露地栽培から施設栽培への転換を促進し、産地の維持・形成および経営の安定化に繋げるため、パイプハウス購入費（かん水設備等含む）に対して助成（3/4以内）を行います。

◎特別振興作物：サヤエンドウ、アスパラガス、イチゴ、ニラ、サヤインゲン



ハウス栽培の促進

農業機械等の導入を支援【農林課】

5,000万円

生産効率および品質面の更なる向上を図るため、農機具やパイプハウスの購入費に対して助成（1/2以内）を行います。



農業機械の導入支援

ほ場の改良を支援【農林課】

200万円

ほ場の改良を推進するため、客土、除れき、暗渠、明渠等施工費に対して助成（1/2以内）を行います。



ほ場の改良

土づくりを支援【農林課】

150万円

農産物の品質向上と収量の増加を図るため、土壌改良資材の購入費に対して助成（堆肥…1/2以内、ケイカル・炭カル…1/5以内）を行います。



堆肥の散布

農業後継者等に対する支援【農林課】

30万円

農業後継者および女性農業者等による農業経営の知識や技術の習得などのための研修費用に対して助成（1/2以内）を行います。



青年農業者の学習

サヤエンドウの連作障害対策を支援【農林課】

70万円

サヤエンドウの連作障害の軽減を図るため、土壌消毒剤の購入費に対して助成（1/2以内）を行います。



土壌消毒剤の散布

ニラの品質安定化を支援【農林課】**55万円**

ニラの販売額の増加を図るため、鮮度維持のためのFGフィルム購入費に対して助成（1/3以内）を行います。



ニラの栽培

肉用牛繁殖雌牛の導入を支援【農林課】**25万円**

畜産農家の経営安定を図るため、繁殖用に供する肉用雌牛の導入費に対して助成（1/3以内）を行います。



肉用牛繁殖雌牛

道営農地整備事業の推進【農林課】**2,313万円**

老朽化している天の川幹線用水路の改修を図るとともに、地区内に残る不整形で狭小な農地の区画整理等を行うことにより、農業経営の安定を図ります。

**道営農道整備事業の推進【農林課】****495万円**

北村～豊田間の町道を修繕し、道路の保全や安全性の向上、農作物の流通効率の向上を図ります。



農道の改良

農業委員会の運営【農業委員会】**397万円**

農地法による許可申請や農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の作成などにより、農業委員会総会を開催し、農地利用の最適化を推進します。

このほか、農業委員会委員、農地利用最適化推進委員および職員の資質向上のための研修や調査活動などの実施、また農地パトロール等の現場活動によって、遊休農地および違反転用の実態把握と解消に努めます。



農業委員会

農業者年金業務の受託【農業委員会】**24万円**

農業者年金制度の普及拡充に努め、年金の加入促進を図ります。





② 林業の振興

森林の持つ多面的機能の持続的発揮と森林吸収源対策に向け、計画的な森林整備の推進および保全に努めます。

林道の改良工事【農林課】

2,553万円

林道機能が低下した箇所を改良し、安全な通行の確保を図ります。
◎改良工 宮越～湯ノ岱間 L=101m

民有林の整備【農林課】

300万円

人工造林、樹下植栽の実施に対し、ある一定程度の所有者負担を軽減し、木材生産意欲を向上させることにより、計画的な木材生産、国土保全、水資源のかん養などを図ります。

有害鳥獣の駆除【農林課】

193万円

ヒグマなどの有害鳥獣による人畜への危害や作物被害などを防止するため、ハンターによる駆除を行います。

電気牧柵の設置を推進【農林課】

50万円

ヒグマ等による農作物の被害を防止するため、電気牧柵の資材購入費に対して助成（1/2以内）を行います。

町有林の整備【農林課】

1,082万円

町有林地の有効的な利用を図るため、森林資源の保育管理などを行い、森林生産力増強と基本財産の造成を行います。

森林作業員の就業条件の整備【農林課】

55万円

森林作業員、事業主、市町村などが一定掛金を負担し、日数に応じて作業員に奨励金を支給することで就労の長期・安定化の促進と林業労働力の確保を図ります。

日本海グリーンベルト構想の推進【農林課】

314万円

町の沿岸部における森林を再生し環境保全を図るとともに、豊かな海づくりを目指し、沿岸林造成に取り組めます。



町内市街地で捕獲されたヒグマ



伐採



植樹の様子





③水産業の振興

活力ある水産業の確立に向けて、漁業基盤の整備や沿岸漁業・栽培漁業の促進に努め、地場水産物のブランド化を推進します。

沿岸漁業の振興対策【水産商工課】

7,092万円

◎漁場調査推進事業

ナマコ・アワビ種苗の放流後の追跡調査、バカ貝、アサリ貝の資源調査にかかる経費の一部を負担します。



アワビ種苗放流

◎秋サケ資源増大対策事業

秋サケ資源の増大に向けた種苗生産施設の運営にかかる経費の一部を負担します。



汐吹漁港

◎日本海漁業振興緊急対策事業

漁業者グループが行う各種養殖事業にかかる経費の一部を負担します。

◎漁業担い手支援事業

新規就漁希望者と漁業後継者に対し、必要な支援を行うことにより、新たな漁業の担い手などの確保を図ります。



海洋牧場

栽培漁業への支援【水産商工課】

5,430万円

◎中間育成施設運営事業（アワビ中間育成施設）

アワビ養殖に必要な大型アワビ種苗（50ミリ）の安定的な供給を図ります。

漁港の維持管理【水産商工課】

1,407万円

町内1漁港（5地区）に係る港灯や船揚場など漁港施設の維持管理を行い、より利用しやすい漁港を目指すとともに、漁港の機能保全工事に要する経費の一部を負担します。



④雇用・労働対策の充実

全ての就労者が健康で快適に就業できる環境づくりに向け、関係機関と連携を図りながら、雇用機会の拡大および雇用環境の充実、勤労者福祉に努めます。

地域における雇用機会の創出【水産商工課】

351万円

地域住民の雇用機会の拡大と雇用環境の充実を図り、町の産業を支える人材育成と若年層等の地域定住の促進と事業者の経営基盤強化を図るため、3年を経過しない新卒者を雇用した事業主に対し、上ノ国町若年者等雇用奨励助成金を最長3年間交付し、地域産業の活性化に努めます。



⑤ 商工業の振興

にぎわいと活力溢れるまちづくりの一環として、上ノ国町商工会と連携し、魅力ある商業環境づくりを進め、商業の活性化を図ります。また、地域経済の活性化と雇用の場の確保に向け、既存企業の体質強化を目指します。

プレミアム付き商品券の販売【水産商工課】

1,278万円

10月の消費税増税に伴う低所得者・子育て世代（0～2歳児）の消費に与える影響を緩和し、地域における消費の喚起・下支えすることを目的として、プレミアム付き商品券の販売を行います。



道の駅の活性化【水産商工課】

3,166万円

道の駅運営活性化基本戦略に基づき、地域産品を活用した商品開発や販路拡大、WEBマーケティング等の活用、各種イベントの実施などにより、雇用の場の確保や地域経済の維持・発展に努めます。

また、観光案内所や移住定住相談等の窓口を併設し、利用者に対する柔軟なサービスを提供するための拠点形成により、交流人口の拡大を図り、地域観光の拠点となるよう事業の展開に努めます。



商工業の振興【水産商工課】

2,748万円

地域経済基盤の活性化・安定を図ることを目的とした上ノ国町商工会が行う経営改善普及事業や地域振興事業、消費税増税景気対策事業、7商工会協議会振興事業に対する助成を行うとともに、各種物産展参加による物産PR連携や産業まつりへの助成など、商工業の振興に努めます。



レストラン

中小企業への支援【水産商工課】

8,031万円

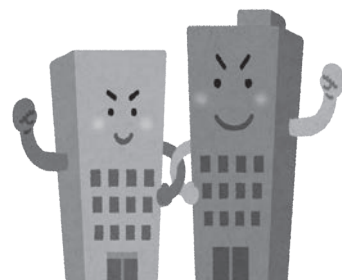
上ノ国町内の中小企業の育成振興と経営の合理化を促進し、事業運営のための資金借入の円滑化を図るため、町の運用資金を指定金融機関に預託するとともに、各企業や商店街形成のため企業が出店時に借入した融資貸付の中小企業特別融資資金の利子補給を行います。

◎お問合わせ・お申込み

上ノ国町商工会（☎0139-55-2121）



産業まつり





⑥観光の振興

交流人口の拡大と地域活性化に向け、多様化・高度化する観光、レクリエーションのニーズに即した多面的な取り組みを一体的に推進し、交流機能の拡充に努めます。

観光の振興【水産商工課】

1,692万円

町の観光資源の掘り起こしや観光事業の発展を目的に、エゾ地の火まつりを主催する実行委員会および各種観光情報の紹介や宣伝、また、イベント開催などの事業を展開する上ノ国町観光協会への助成、広域市町で構成された各種観光団体への負担や魅力ある観光メニューの提供やおもてなしの充実などにより、町の観光産業の振興とPRに努めます。



エゾ地の火まつり

日本海情報交流館の運営【水産商工課】

2,589万円

日本海情報交流館『文珠』の管理について、住民サービスの向上と経費節減を目的として、(株)上ノ国町観光振興公社を指定管理者に指定し、本町の観光情報の発信や地域活性化、交流人口の拡大を図り、『観光の拠点』としての運営・施設管理に努めます。



夷王山まつり

花沢温泉浴場の運営【住民課】

1,855万円

町民の健康増進と福祉の向上を図る目的で、温泉入浴施設を運営しています。

なお、施設の管理は、上ノ国町高齢者事業団に委託しています。

開設時間	10時～21時
入浴料	大人200円（3歳以上12歳未満100円）
休館日	毎週火曜日・年末年始（12／31～1／2）



食遊祭

国民温泉保養センターの管理運営【住民課】

2,311万円

優れた泉質で家族連れなど町内外の利用者より大変好評を得ている温泉入浴施設の管理運営を行います。

開設時間	5月1日～10月31日－10時～21時 11月1日～4月30日－10時～20時
入浴料	大人350円（3歳以上12歳未満100円）
休館日	毎月第1・3月曜日（祝日の場合は翌平日） 年末年始（12／31～1／2）



花沢温泉外観



花沢温泉内観



国民温泉保養センター内観

基本 目標

2

だれもが安心して生涯健やかに暮らせるまち

少子・高齢社会を迎えて、保健・医療・福祉体制の充実を図り、みんなが心身ともに安心して、生きがいを持って暮らせるまちを目指します。



①健康づくりの推進

すべての住民が健康で元気に暮らせるよう、「自分の健康は自分で守る」ことを基本とし、検診や各種保健事業の拡充とともに、地域・行政・医療機関などが連携した健康に関する教育・指導・相談などの体制を整え、住民が主体となる健康づくりを推進します。

国民健康保険制度の運営【住民課】

6億6,290万円

国民健康保険は市町村及び北海道が保険者となり、加入者の疾病や負傷・出産などに対し、医療費などの支給を行います。

予防接種の実施【保健福祉課】

1,089万円

さまざまな感染症から子どもを守るために、各種予防接種（麻しん、風しん、BCG、四種混合、ヒブ、水痘、小児用肺炎球菌、日本脳炎ワクチンなど）を実施します。

◎65歳以上の高齢者には定期インフルエンザ費用の助成を行います。

◎65、70、75、80、85、90、95、100歳の方に肺炎球菌ワクチン費用の助成を行います。（過去に接種されたことがない方に限る）

◎ロタウイルスおよびおたふく風邪の予防接種費用の助成を行います。

町民の健康増進【保健福祉課】

1,332万円

健康増進事業のうち、医療以外の保健事業として、生活習慣の改善などの指導を通じて病気の予防や健康づくりを推進します。

また、各種がん検診や脳ドックに係る受診費用の一部助成を行うほか、平成30年度から新たに健診受診者へポイントを付加する制度（かみのくに健康ポイント）を導入しています。この健康ポイントは、獲得ポイント数に応じて上ノ国町商工会発行の商品券と交換できます。

健康診査	…	特定健診、肝炎ウイルス検査、エキノкокス症検査、脳ドック検診を実施します。
がん検診	…	胃がん検診、ピロリ菌検査、肺がん検診・大腸がん検診・子宮がん検診・乳がん検診を実施します。
健康教育	…	生活習慣病予防の体操教室や栄養教室、各種団体への健康教育を実施します。
食生活改善	…	「食」の観点から、生活習慣病などの予防を進めるため、食生活改善推進協議会の協力を得ながら病気の予防対策に努めます。

母子の保健【保健福祉課】

779万円

乳幼児の健康の保持増進を図るため、健康診査や訪問指導を実施します。

また、妊婦が赤ちゃんを安心して出産できる環境の充実を図るため、妊婦一般健康診査にかかる毎回の費用を助成し、檜山管外での健康診査にかかる交通費も毎回3,000円助成します。

高額が予想される不妊治療の経済的負担を軽減するため治療費、交通費の助成を行います。



②地域医療の充実

医療ニーズの高度化、多様化に対応し、地域で安心な医療を受けられるよう、医療機関と連携した医療体制の充実を図ります。

町立診療所の運営【保健福祉課】

8,587万円

住民の医療を確保するため、町立診療所（上ノ国、石崎、上ノ国歯科、石崎歯科）を設置運営するとともに、医療機器の充実を図ります。



町立上ノ国診療所

道南ドクターヘリ運用対策【保健福祉課】

242万円

道南地域を対象として、救急専門医と看護師が同乗し、救命医療を行いながら救急搬送を行うドクターヘリの運用費用を関係自治体で負担します。



ドクターヘリ

脳疾患による救急搬送への特別支援【保健福祉課】

500万円

上ノ国町・江差町・厚沢部町・乙部町の4町が「江差脳神経外科クリニック」への救急医療搬送にかかる経費を助成し、地域の脳疾患医療の確保に努めます。



江差脳神経外科クリニック



③子育て支援の充実

保育サービスの拡充をはじめ、安心して子どもを生み育てられる環境づくりに取り組むとともに、子育てに関する学習や交流を通じて家庭の育児能力を高められるよう努めます。

子ども支援センター（仮称）の建設【住民課】

4億4,315万円

子育て支援の充実をはかるため、町民体育館跡地に保育所と学童保育など併設した子育て支援センター（仮称）の建設工事に着手します。

◎旧町民体育館解体工事 ◎子ども支援センター建設工事

児童手当の給付【住民課】

5,402万円

次代を担う児童の健全育成と生活の資質向上などに資する手助けとして、中学校修了までの間にある児童を養育または監護している親などに手当を支給します。

なお、今年度は6月・10月・2月にそれぞれ前月分までの分を支給します。

※6月は2月～5月分、10月は6月～9月分、2月は10月～1月分を支給



上ノ国保育所七夕飾り作り

保育所の運営【住民課】

7,597万円

子育て家庭の環境の充実を図り、よりよい保育サービスを提供するため、保育所を運営します。なお、保育所は子育て施策の一環として、無料化されています。

高校生までの医療費給付【住民課】

1,719万円

18歳以下の子ども（18歳に達する日以降の最初の3月31日まで）の医療費の自己負担分（医療保険が適用となる診療のみ）を全額助成することにより、乳幼児などの健康維持と保護者の生活安定に努めます。

※結婚した方、就職により扶養家族からはずれた方は、助成の対象となりません。



河北保育所運動会

ひとり親家庭などへの医療費給付【住民課】

418万円

父子家庭・母子家庭の父母および児童に対し、医療費の一部を助成することにより、家庭の健康の維持に努めます。



④ 高齢者福祉の充実

高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう、社会参加や在宅生活への支援を充実するとともに、ともに支え合う地域づくりの推進に努めます。

介護保険制度の運営【保健福祉課】

6億9,660万円

介護保険事業の保険者として、介護給付費や介護認定審査に要する費用などを負担し、適正な介護サービスの提供を推進します。

◎在宅サービス…ホームヘルパーの訪問（訪問介護）看護師などの訪問（訪問看護）、デイサービスセンターへの通所、施設への短期入所、グループホームの利用など

◎施設サービス…特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型の病院



後期高齢者医療制度への負担【住民課】

1億1,154万円

75歳以上の高齢者の適切な医療確保に向け、後期高齢者医療保険を円滑に運用することを目的に設立され、道内の全市町村が加入している北海道後期高齢者医療広域連合の運営経費を負担します。



高齢者の日常生活への支援【保健福祉課】

5,606万円

高齢者が要介護状態にならないよう、介護予防事業を行います。また、在宅で生活するための各種相談にも対応します。

総合福祉サービス【保健福祉課】

523万円

高齢者が要介護状態にならないよう、または要介護状態が進行しないように介護予防や生活支援を推進します。

◎特別入浴サービス事業 ◎緊急通報装置設置事業

◎除雪サービス事業など



老人クラブ連合会への助成【保健福祉課】

163万円

上ノ国町老人クラブ連合会に対し、運営費や活動費を助成し、高齢者の生きがいを支援します。





⑤障がい者福祉の充実

障がい者が地域社会の一員として自立した生活ができるよう、自立支援サービスの定着や充実を図るとともに、地域でかわり合える社会環境づくりを推進します。

障がい者の自立支援【保健福祉課】

1億8,432万円

障がい者のホームヘルプサービスの利用、障がい者の福祉施設への通所や入所に要する費用の一部を負担し、障がい者福祉の充実を図ります。

- ◎介護給付
- ◎訓練等給付
- ◎医療給付
- ◎補装具給付
- ◎タクシー料金の助成
- など



重度心身障がい者への医療給付【住民課】

1,538万円

重度心身障がい者に対し、医療費の助成を行い、対象者の精神的、経済的負担の軽減を図ります。



上ノ国町子ども発達支援センターの運営【保健福祉課】

1,154万円

発達に遅れが認められる児童や既に障がいがある児童に対し、上ノ国町・江差町・厚沢部町・乙部町の4町で連携して、個別療育や集団療育を行います。



障がい者の地域生活への支援【保健福祉課】

1,431万円

障がいを持った方が日常生活を営むうえで必要な日常生活用具の給付などにより、障がい者福祉の充実を図ります。

- ◎日常生活用具給付
- ◎意思疎通支援
- ◎移動支援
- ◎相談支援
- など



⑥地域福祉の充実

住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりに向け、社会福祉協議会を中心として、ボランティア団体などと連携を持ち、地域を交えた福祉の向上に努めます。

社会福祉協議会への助成【保健福祉課】

1,732万円

上ノ国町社会福祉協議会の運営の充実強化を図るため、運営費を助成します。



社会福祉協議会事務所

民生委員の活動支援【住民課】

327万円

民生委員・児童委員活動の充実を図るため、活動経費を交付するとともに、上ノ国町民生委員協議会の活動推進経費の一部を負担します。

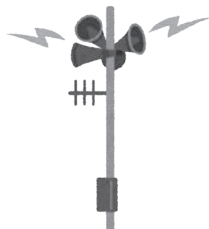


基本目標

3

自然と共生し美しくゆとりある安全安心のまち

多くの生物が息づく生態系を大切な財産として保全し、美しい景観の形成を図るとともに、すべての人にやさしく安全で、かつ、快適な生活環境が整ったまちを目指します。



①防災対策の推進

自然災害からの安全確保に向け、防災施設の整備など地域防災の体制強化、海岸河川の保全に努め、豊かな自然を大切な財産とし、安心して暮らせる総合的な防災対策を推進します。

河川の整備など【施設課】

577万円

◎保全対策事業

事業概要：堤防草刈や河道の整備などを行います。

施工場所：堤防草刈・古川堤防外（1.4km）

河道整備・準用河川および普通河川の閉塞箇所



防災行政無線の管理・運用【総務課】

3億3,758万円

町では、防災や災害時の広報活動、行政一般ならびに緊急を要する情報などを速やかに伝達するため、防災行政無線を設置し、管理運営をしています。

また、防災行政無線のデジタル化に対応するための改修を2カ年で実施します。

町内一斉放送のほか、町内会限定での放送もできますので、放送を希望される団体などは、総務課にお申し出ください。



防災行政無線

災害発生時への対策【総務課】

1,737万円

災害発生時に迅速な避難や情報伝達ができるよう、防災訓練等を実施するほか、非常用発電機等の備品を購入します。



②安全・安心な環境づくりの推進

身近な生活環境を守るため、消防体制の強化、生活様式の多様化による犯罪や事故のない地域防犯体制の充実を図り、交通安全への意識の高揚に努め、住民の暮らしのニーズに対応した環境づくりを推進します。

街路灯などの管理【施設課】

830万円

町内の夜間における通行の安全性を確保し、明るいまちづくりを推進するため、街路灯などを良好な状態に保ちます。

◎実施地域 20地域



交通安全の推進【住民課】

440万円

交通道德の向上と交通事故防止のため、交通安全対策施設の整備や交通安全運動実施団体への助成、交通安全広報普及活動などを行っています。



保育所での交通安全指導



③環境保全の推進

ゴミの分別・リサイクル活動・生活廃水処理対策を推進し、自然環境と調和した持続可能な循環型社会の形成に積極的に取り組み、住民が生涯に渡って快適に暮らせる生活環境づくりを推進します。

下水道施設の整備【水道課】

6,814万円

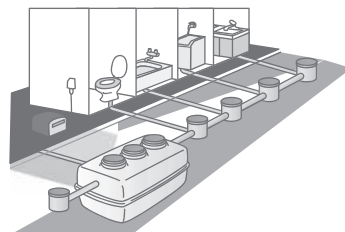
地域住民の生活環境の向上および公共用水域の水質改善を図ります。

◎合併処理浄化槽設置工事

公共下水道・漁業集落排水処理対象以外の地区 3箇所

◎下水道施設更新工事

◎滝沢地区漁業集落排水施設等更新工事



浄化槽による地域の水環境改善の取り組み
(出典：環境省ホームページ)

下水道施設の維持管理【水道課】

5,094万円

下水道の効率的で安定した維持管理を図るため、施設の管理委託を行います。また、水洗化の促進を図るため、補助金や資金の融資あっせんなども行います。

◎江差・上ノ国下水道管理センター維持管理負担金

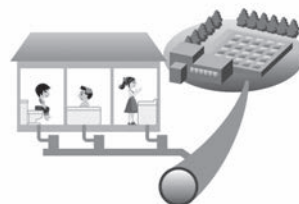
◎滝沢地区漁業集落排水処理場維持管理業務委託（電気工作物、消防設備）

◎合併処理浄化槽維持管理業務委託（清掃含む）

◎処理場及びマンホールポンプ維持管理業務委託

◎水洗化改造工事費補助（合併処理浄化槽）

◎水洗化資金融資幹旋利子補給金



下水道

南部桧山衛生処理組合運営の負担金 (し尿・じん芥処理)【住民課】

7,549万円

南部桧山衛生処理組合では、複数町のし尿およびじん芥を共同で処理しており、町内の収集業者が処理組合から委託を受け、くみ取りやゴミの収集をしていることから、その費用の一部を負担します。



環境衛生への対策【住民課】

667万円

年1回春先に、町内会単位でクリーン作戦を展開し、環境美化に努めており、また、一般家庭から出る粗大ゴミは、自己搬入が原則ですが、町民の便宜を図るため、春と秋に業者委託により収集日を決め、運搬業務を行っていることから、それらの費用の一部を負担します。



クリーン作戦

容器包装リサイクルの推進【住民課】

81万円

資源循環型社会を目指し、日常生活から排出される廃棄物の中で再利用できる資源を分別回収する団体に助成金を交付し、ゴミの減量および生活環境の保全を推進します。





④生活環境の整備

調和のとれた住空間づくりを目指し、あらゆる世代に適応した住みやすく耐震性のある住宅環境の形式を促進するとともに、水道施設の維持管理と安心安全な水の安定供給、公園・緑地の適正な管理など、ゆとりある生活に欠かせない生活環境の整備に努めます。

公営住宅の維持管理【施設課】

1,891万円

公営住宅を効率的かつ円滑に運営するため、施設の適正な維持管理を行い、公営住宅の安定した供給を図ります。

◎公営住宅 275戸 ◎特定公共賃貸住宅 12戸



大留の公営住宅

公営住宅の改善工事【施設課】

3,300万円

住居水準の向上と高齢化の進展に対応した良質な公営住宅の形成のため、改善工事を行います。

◎中央区団地（E棟）改善工事



中央区団地「E棟」

公園の管理【施設課】

3,411万円

市民が静かな生活環境の中で自然に親しみ、余暇の利用と健康の増進を図るとともに、夷王山周辺の中世の遺構を広く教育や観光に活用するため、公園および公衆トイレの管理を行います。

◎公園 中世史跡公園（夜明けの塔周辺）、花沢公園（上ノ国消防署周辺）、緑のふるさと（夷王山キャンプ場周辺）、中世の岬公園（日本海情報交流館「文珠」周辺）、中央公園、大崎地区緑地公園、汐吹地区緑地公園、汐吹漁港緑地公園



花沢公園



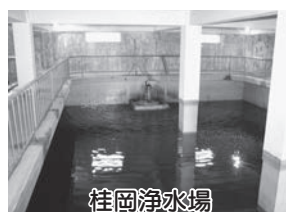
中央公園

水道施設の維持管理【水道課】

3,203万円

取水、浄水、配水の各施設の維持管理にかかる資材の購入や修繕、また、水質検査などの実施により安全で安定した水道水の供給を図ります。

◎全項目水質検査	5施設	年1回
◎例月水質検査	5施設	年12回
◎残留塩素測定	5施設	通年実施



桂岡浄水場

水道施設の整備【水道課】

1億9,384万円

◎配水管敷設替	木ノ子地区	Ø50・100mm	L=270m
	上ノ国地区	Ø75mm	L=896m
◎導水管敷設替	湯ノ岱地区	Ø100mm	L=853m
	木ノ子地区	Ø100mm	L=1,000m
◎大留町道改良に伴う配水管移設	Ø75・100・200mm	L=352m	
◎検満量水器取替	Ø13mm	278箇所	
	Ø20mm	4箇所	



住宅リフォーム補助金の交付【施設課】

1,700万円

町内に建築される住宅の新築や、既存の住宅リフォーム等を町内建設業者が行う工事費用に対し、補助金を交付します。

※申請期間：平成31年4月1日～平成32年2月28日



⑤道路・交通・通信基盤の充実

広域的なアクセスの向上と町内地域間の連携強化、安全性・利便性の向上に向け、町内道路網の計画的な整備を進めるとともに、住民の身近な公共交通機関の充実を推進します。

道路の維持管理【施設課】

1億2,858万円

◎道路維持事業

事業概要：町道の側溝清掃や路肩草刈、道路排水や法面・擁面などの補修、舗装補修などの維持管理業務を行います

施工場所：町内一円

◎除排雪対策事業

事業概要：町道の除排＝延長75km

施工場所：除排雪路線147路線

◎防雪柵設置事業

事業概要：防雪柵の設置及び解体工事
1.4km

施工場所：町内一円

◎道路ストック修繕事業

事業概要：道路照明修繕

施工場所：町内一円



道路新設改良工事【施設課】

2億1,515万円

◎町道もんじゅ連絡線道路整備事業

事業内容：道路照明の新設

施工場所：原歌地区

◎町道開拓学校線道路整備事業

事業内容：道路改良

施工場所：大安地区

◎町扇石木ノ子線災害防除事業

事業概要：土石流および落石対策を行います

施工場所：木ノ子地区

◎町道大留山崎線道路整備事業

事業内容：道路改良

施工場所：大留地区



橋梁の修繕工事【施設課】

1,820万円

◎橋梁長寿命化修繕事業

事業内容：橋梁の修繕工事

施工場所：小森大橋



交通利便性向上への取り組み【総務課】

2,333万円

北海道新幹線や北海道縦貫自動車道、高規格幹線道路（木古内～江差間）など函館市を中心とした高速交通体系の整備を促進し、広域交通基盤による多様な交流連携の軸を形成するとともに、高齢者などの生活の足を確保するために路線バスの運行経費に対し助成します。

光ブロードバンド通信設備の管理・運営【総務課】

770万円

光ブロードバンド通信設備の保守管理を実施し、通信事業者に設備の貸し付けを行います。

基本 目標

4

自ら学び地域とともに人を育む教育文化のまち

子どもから高齢者までが生涯を通して主体的に学ぶ環境の充実、特にまちの将来を担う子どもたちが自分のまちに誇りを持っていきいきと暮らせるまちをめざします。また、貴重な歴史資源を活かしたまちづくりを推進するとともに、地域の伝統や文化などの伝承活動の支援体制の充実を図ります。



①社会教育・生涯学習の推進

子どもから高齢者まで、生涯にわたって自らを高め、豊かな人生を送れるよう、学校教育との連携を図りながら、主体的に学ぶ社会教育・生涯学習の充実に努めます。

総合福祉センターの管理運営

【教育委員会事務局】

2,059万円

生涯学習、地域福祉活動と地域文化の創造を図るため、施設の有効利用や管理運営を行います。



総合福祉センター

生涯学習の推進【教育委員会事務局】

113万円

本町の生涯学習は、5地区に推進会議を設け、各地区の特色ある活動の支援をしています。地区推進会議への支援のほか、アドバイザーの配置や人材派遣・推進本部の充実を図ります。

また、文化協会・体育協会・女性会の活動とあわせて、若い人材の発掘と地域活動の推進を図ります。

◎実施事業

生涯学習カレンダーの作成配布

出前講座・広報誌での情報提供



上ノ国町・上ノ国町生涯学習推進本部

社会教育の振興【教育委員会事務局】

317万円

社会の急激な変化により、町民を取り巻く環境は大きく変化しており、町民が充実した人生を生きぬくための生涯にわたる学習活動の推進と団体育成・活動の支援援助を行います。

◎青少年の健全育成

体験学習の充実、成人式の実施など

◎活気ある活動の奨励と各種発表の場の創出

町民文化祭の開催、各種文化教室の実施、

鑑賞機会の提供、新春書き初め大会開催

◎教育・文化・スポーツでの功労者への表彰



成人式



町民文化祭



図書室

図書活動の推進【教育委員会事務局】

352万円

自主的な学習活動促進のための機会、情報提供の場として、町民図書室の充実を図ります。



②学校教育の推進

基礎基本の学力向上や豊かな心の育成をはじめ、国際化、情報化などの時代の変化に対応した教育内容の充実を図り、特色ある教育・学校づくりを進めるとともに、子どもたちの教育環境・活動を支える体制づくりを推進します。

学校施設の維持管理【教育委員会事務局】

6,207万円

町内小中学校4校の学校施設の維持管理に努め、教育環境および教育効果の向上を図ります。



上ノ国中学校

学校給食の推進【教育委員会事務局】

4,099万円

児童生徒の心身の健全な発達および食生活の改善を推進し、教育の充実・向上に努めるため、江差町・上ノ国町学校給食組合へ維持負担金を支出します。



奨学資金の貸付【教育委員会事務局】

1,596万円

経済的理由により就学困難な本町在住の生徒に対して奨学資金の貸し付けを行い、有用な人材の育成に努めます。対象者は高校、専門学校、短大、大学などに通う学生です。



上ノ国高校

スクールバスの運行【教育委員会事務局】

1,571万円

上ノ国中学校に遠距離通学をしている生徒の送迎を行い、生徒の安全と通学手段の確保に努めます。



スクールバス

教職員の福利厚生【教育委員会事務局】

134万円

教職員の住宅確保・環境整備などの福利厚生に努めます。

幼小中高連携教育の推進【教育委員会事務局】

1,022万円

幼児期から高等学校まで互いに連携・協力した学習指導や特別活動等を行うことによって、児童生徒の興味・関心を高め、これまで以上に児童生徒の持つよさや可能性を引き出し、学力の向上、学校活性化のみならず、地域全体の活性化を図るために助成を行います。

そのほか、上ノ国高等学校に通学する生徒への通学費用の一部助成と海外派遣研修事業の助成（生徒5名、教諭1名分）を行います。



教員住宅

学校給食費の無料化【教育委員会事務局】

1,163万円

保護者の経済的負担を軽減するため学校給食費を補助し、安心して子どもを産み育てる環境づくりを支援します。



就学援助【教育委員会事務局】

565万円

教育の機会均等を図るため、小学校および中学校に在学する児童・生徒で就学援助を必要とする保護者に対し、学用品費や医療費などの経費を援助します。



英語指導助手の招請【教育委員会事務局】

529万円

外国語教育の充実や地域レベルでの国際交流の進展を図り、諸外国との相互理解を増進し、国際化を促進するために英語指導助手を招請します。



教育行政の推進【教育委員会事務局】

223万円

学校教育の充実・発展を図るため、町学校教育研究会並びに新教育課程推進と総合的な学習の実践などに助成し、町内教職員の実践研究の推進に努めます。



③次世代を担う人材育成の推進

「教育は、まちづくりの原点である」ということを再認識し、まちの未来を担う子どもたちに対して、地域の特色に富んだ体験活動やスポーツ振興を図り、心豊かな子どもたちを育み、総合的なバランス感覚に富んだ人材の育成に努めます。

※予算の内容については「①社会教育・生涯学習の推進」と重複しているため省略



④スポーツ・文化活動の推進

すべての住民がそれぞれの体力や年齢に応じたスポーツ活動を行える環境づくりとともに、住民主体の芸術・文化活動を支援します。

各体育施設の管理運営【教育委員会事務局】

7,948万円

体育施設の維持管理と有効利用を図り、スポーツ活動を支援します。

スポーツセンター	各スポーツ団体の定期利用と一般開放
球技場	一般開放（夜間照明設備有り）
プール（河北・上ノ国）	一般・夜間開放：（6月下旬～8月予定）
スキー場	一般・夜間開放（1月上旬～3月中旬予定）
天の川ふれあい広場	ゲートボール・パークゴルフ・野鳥観察・散策路など 探鳥小屋：4月中旬～11月中旬



少年団活動



パークゴルフ

スポーツ活動の奨励【教育委員会事務局】

887万円

各種スポーツ教室の開催により、社会体育の推進とスポーツの振興を図るとともに、各種講習会の開催を通して、指導者の育成を図ります。また、各種大会などへの協力により、スポーツ活動を楽しむ機会の提供とともに、全道・全国大会規模の大会に出場する個人、団体へ遠征費の助成を行い、競技スポーツの普及振興を図ります。



運動教室

学校の開放【教育委員会事務局】

37万円

町立の学校施設を開放し、スポーツ活動などのための場の提供と社会体育の普及を図ります。

社会体育の振興【教育委員会事務局】

41万円

スポーツ推進委員などによる軽スポーツの普及振興を通して、スポーツの日常化を図ります。また、各スポーツ団体への支援により体育活動の普及、奨励に努めます。



⑤ 地域文化の保存・伝承・活用の推進

北海道でも類を見ない歴史・文化遺産などの保存・保護・活用を推進します。

重要文化財旧笹浪家住宅の保存活用 【教育委員会事務局】

264万円

国の重要文化財である旧笹浪家住宅は、五代目笹浪久右衛門が19世紀前半に建てたと伝えられる北海道最古の民家です。建物の伝統的価値を維持しながら公開活用を図り、地域固有の文化を伝えるよう努めます。



国指定重要文化財旧笹浪家住宅

文化財の保存保護【教育委員会事務局】

36万円

町内に存在する重要文化財、道指定有形文化財、登録有形文化財、町指定文化財および埋蔵文化財などを次世代へ継承出来るよう適正な保存保護を行います。



勝山館跡ガイダンス施設

勝山館跡・同ガイダンス施設の公開活用 【教育委員会事務局】

212万円

勝山館跡ガイダンス施設の公開活用を図り、中世上ノ国の歴史とふれあえるように努め、旧笹浪家住宅周辺との綿密な連携を図ります。

町史編纂【教育委員会事務局】

185万円

上ノ国村史が刊行されてから半世紀以上経過していることから、新たな上ノ国町史編纂にむけ、様々な史料の収集や調査を行います。



町史編纂

史跡等保存管理【教育委員会事務局】

446万円

国指定史跡上之国館跡（花沢館跡 洲崎館跡 勝山館跡）の適正な保存管理を行い、これまでの発掘調査事業で発見された遺構および出土品などの諸データを整理するとともに、景観保全のための草刈を行い史跡の維持管理に努めます。



洲崎館跡

重要文化財勝山館跡出土品保存修理
【教育委員会事務局】

480万円

重要文化財の指定を受けている「上之国館跡（勝山館跡）」の出土品を保存修理し、またそれを収納する保存箱を作成することで保存・保護に万全を期し、広く活用することに努めます。



勝山館跡出土品

史跡上之国館跡保存整備活用事業
【教育委員会事務局】

1,042万円

文化財行政のマスタープランとなる「上ノ国町歴史文化基本構想」に基づき、史跡上之国館跡整備基本計画の策定、町内遺跡発掘調査等事業を行います。



保存整備活用事業での取り組みの一部

町内遺跡発掘調査等事業

【教育委員会事務局】

2,323万円

花沢館跡、洲崎館跡の発掘調査を行い、今後の史跡の保存活用に役立てます。また、水中遺跡の調査を実施し、海における人々の活動の痕跡を確認します。



洲崎館跡（現砂館神社）

文化財の普及啓発【教育委員会事務局】

85万円

考古学、文献史学、民俗学、地名学などの調査研究の成果を広く公開しながら、自分たちの地域の歴史を自分たちで知ることを目指し歴史講座を開講します。

また、大学と連携した取り組みを実施し、町内外の人たちに向けた文化財の普及啓発を行います。



文化財の普及啓発事業



勝山館跡

基本目標

5

語らいとふれあいが実感できる参画協働のまち

住民と行政が情報共有を図りながら、生活に密着した効果的な事業の展開と住民の満足感のあるまちづくりを目指すとともに、自主財源の確保に努め、自立した自治体経営の確立を目指します。



①住民参画のまちづくり

住民と行政がそれぞれの役割と責任をもって協働し、地域社会における課題解決の仕組みづくりに向け、住民参画のまちづくりを目指します。

第6次総合計画の策定【総務課】

1,074万円

まちづくりの指針となる総合的な計画について、社会・経済の動向や町民ニーズなどを把握・分析しながら、町民と行政が協働して将来に向けた計画を策定します。



総合計画策定審議会の様子

町民などへの情報発信【総務課】

322万円

毎月広報誌を発行し、町の話題や情報を町民や町出身者に広く周知するとともに、情報の共有化を図ります。



②コミュニティ活動の推進

地域の連携や強度の意識の継承による魅力ある地域社会の形成に向け、地域コミュニティ活動の拡充と活性化への取り組みを支援します。

町内会の活性化【住民課】

1,200万円

町内会が自ら意欲的に地域の発展を考え実施するための支援策として、各町内会に自治会総合交付金を交付します。

また、地域住民と行政が協働で地域課題に取り組むために、町職員を各町内会に配置した町職員地区担当制度を活用し、町民と行政が一体となったまちづくりを推進します。



ふれあいサロン

町内会集会施設の維持・管理【施設課】

1,206万円

町内会の集会施設を効率的かつ円滑に運営するため、管理など町内会に委託すると共に必要な維持費を負担し、施設の適正な維持管理を図ります。

◎町内会集会施設 21施設



町内会集会施設

コミュニティ活動への支援【総務課】

250万円

住民の自主的に行う活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指して、（財）自治総合センター（宝くじ助成金）の助成を受け、設備の整備に対し助成します。



③ 広域行政の推進

住民の生活圏の広域化に対応するため、その役割を十分に踏まえたなかで、周辺市町村との連携を強化し、合理的・効果的な広域行政の推進を図ります。

広域行政の推進【総務課】

3,042万円

広域行政への重要性が高まる中で、効率的な社会資本の整備を進めるとともに、東京都大田区との連携事業や地域間の連携による事業の推進が必要となっていますので、展開している事業に積極的に参画します。



④ 効率・効果的な行財政運営

財政の健全化、行政サービスの質的向上、職員の資質向上を図ることにより、住民に信頼される自立可能・持続可能な行財政運営を確立します。

戸籍業務にかかる経費【住民課】

724万円

住民の身分関係登録、公証の戸籍事務、各種証明発行事務など適正に事務を遂行し、住民サービスの向上を図ります。



マイナンバーカード発行にかかる経費【住民課】

108万円

マイナンバーカード（個人番号カード）の発行に関する事務を適正に遂行します。

ふるさと寄附への対応【財政課】

3,012万円

全国的にふるさと寄附に注目が集まっていることから、本町へのふるさと寄附の受入体制を整備し、手続負担の軽減を図ります。また、本町に対するふるさと寄附額を増加させるため、寄附返礼品の充実を図ります。



税に関する一般事務の適切な遂行【財政課】**200万円**

税は町にとって貴重な自主財源であるとともに、充実した住民サービスを行うための重要な役割を担うものであることから、職員の税務知識の向上を図り、正確かつ迅速な執務に努めます。

税に関する徴収事務等の適切な遂行【財政課】**1,114万円**

税金の賦課および徴収業務の適正な執行に努めます。

各種指定統計調査に係る経費【総務課】**127万円**

国の委託を受け、学校基本調査や工業統計調査などの各種統計調査を実施します。

○学校基本調査、工業統計調査、住宅土地統計調査、漁業センサス、経済センサス、
国勢調査区設定

重点政策実現に向けた取り組み【総務課】**36万円**

一般国道228号、主要道道江差・木古内線の整備促進、農林漁業の基盤整備など上ノ国町の振興に寄与する重点事業について、その整備促進を図るため国や北海道に要望活動を行います。

町有財産の維持・管理【施設課】**3,894万円**

普通財産（所管の町内施設や公園、職員住宅）の維持管理を円滑に行い、町有財産の適正な管理を行います。

◎ヘリポート整備工事

庁舎などの維持・管理【施設課】**1,570万円**

本庁舎の管理業務を行うなど、施設の適正な維持管理を図ります。

庁舎用物品の管理【財政課】**869万円**

庁舎内で使用する事務用品や事務機器などに要する費用を共通経費として計上することにより、効率的な事務の推進を図ります。

鉄道施設物撤去工事【施設課】**2,600万円**

JR江差線（江差～木古内間）間の廃止に伴い、不要なレール等の撤去を行います。

◎旧中須田駅～旧桂岡駅間

鉄道施設物建物等撤去工事【施設課】**1,400万円**

JR江差線（江差～木古内間）の廃止に伴い、不要な工作物の撤去を行います。

◎下の沢橋梁橋脚撤去工事



役場庁舎



撤去予定の旧JR江差線レール

関係機関の予算

議会の経費

町議会の活動【議会事務局】

3,527万円

上ノ国町の意思決定機関として、「具体的政策の最終的決定」、「行財政運営、事務処理および事業実施の批判、監視」のため諸活動を行います。

町議会議員の研修【議会事務局】

157万円

研修会への参加や政務活動の調査研究などを積極的に実施し、議員活動の資質向上、議会の審議能力強化に努めます。

町議会の委員会活動【議会事務局】

43万円

議会の内部機関として、町政や議会運営などに関して詳細な審査や調査を行い、懸案事項の下調べや予備調査を行うとともに、国などの関係機関に対する意見書などを議会に提案し、重要懸案事項などの実現に努めます。



上ノ国町議会



回ビーでの議会中継

各種選挙等の執行経費

選挙管理事務の執行【選挙管理委員会】

115万円

選挙人の登録や抹消などの選挙管理事務を行います。

北海道知事選挙・北海道議会議員選挙の執行【選挙管理委員会】

546万円

平成31年4月7日に実施する北海道知事選挙・北海道議会議員選挙の適正な管理執行を図ります。

上ノ国町議会議員選挙の執行

【選挙管理委員会】

716万円

平成31年4月21日に実施する上ノ国町議会議員選挙の適正な管理執行を図ります。

参議院議員選挙の執行【選挙管理委員会】

955万円

平成31年7月に実施する上ノ国町議会議員選挙の適正な管理執行を図ります。



あなたの一票は、未来を作る大切な一票です。
忘れずに投票しましょう！



グラフで見る 「かみのくに」 平成31年度予算



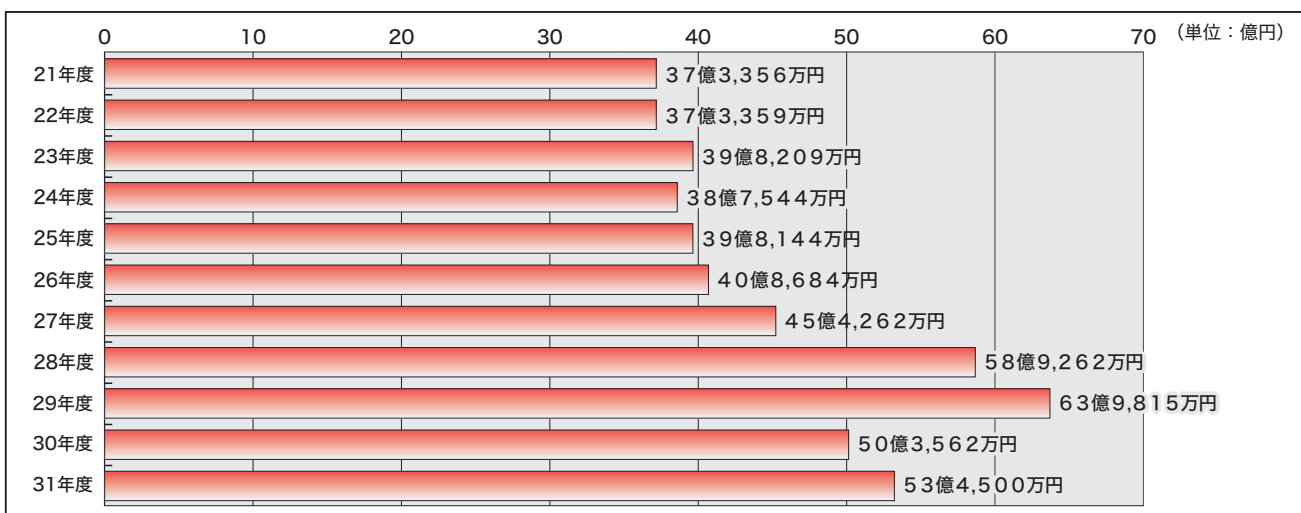
町の予算は？

平成31年度の予算額は、一般会計53億4,500万円、特別・事業会計を合わせると73億7,849万円となります。

10年前の平成21年度と比較してみると、一般会計は16億1,144万円の増額、全会計の合計でみると約16億8,357万円の増額となっています。

一般会計

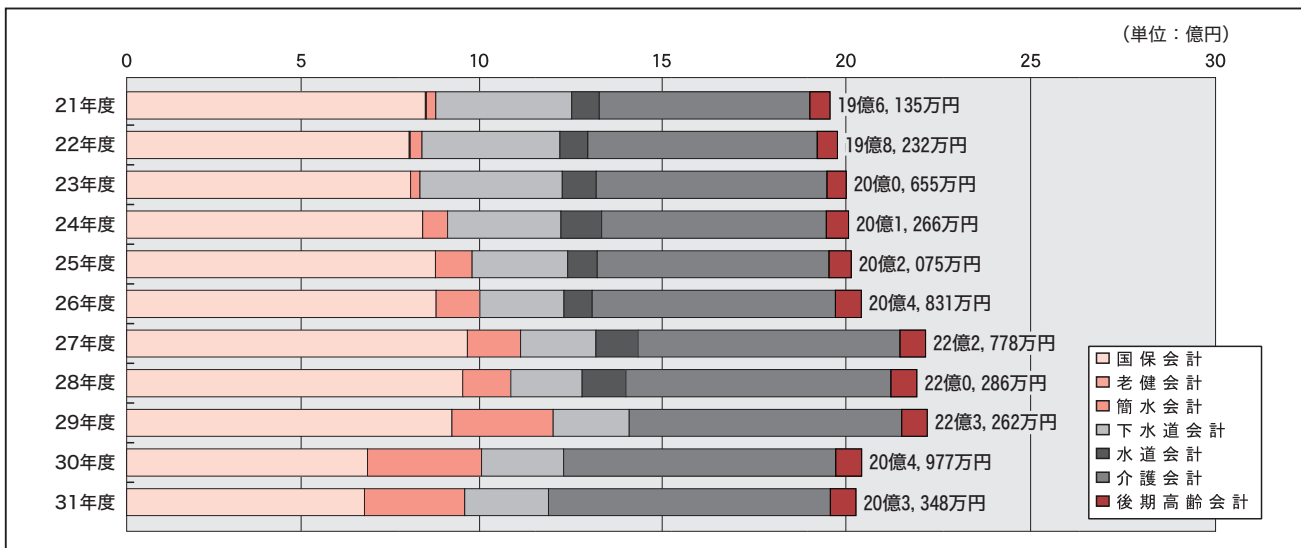
町税および地方交付税などを主な収入源として、町政運営の基本的な経費や事務事業を網羅して経理する会計



特別会計 事業会計

特定の事業を行う場合、または特定の収入で事業を行う場合に、経理をほかの会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置しているものです。

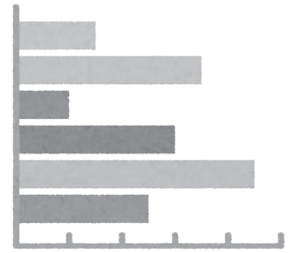
(※老健会計については平成22年度で終了、水道会計は平成29年度より簡水会計に統合。)





予算の配分は？

平成31年度予算がどの部門に使われているか、平成30年度予算と比較しながら、グラフにしました。

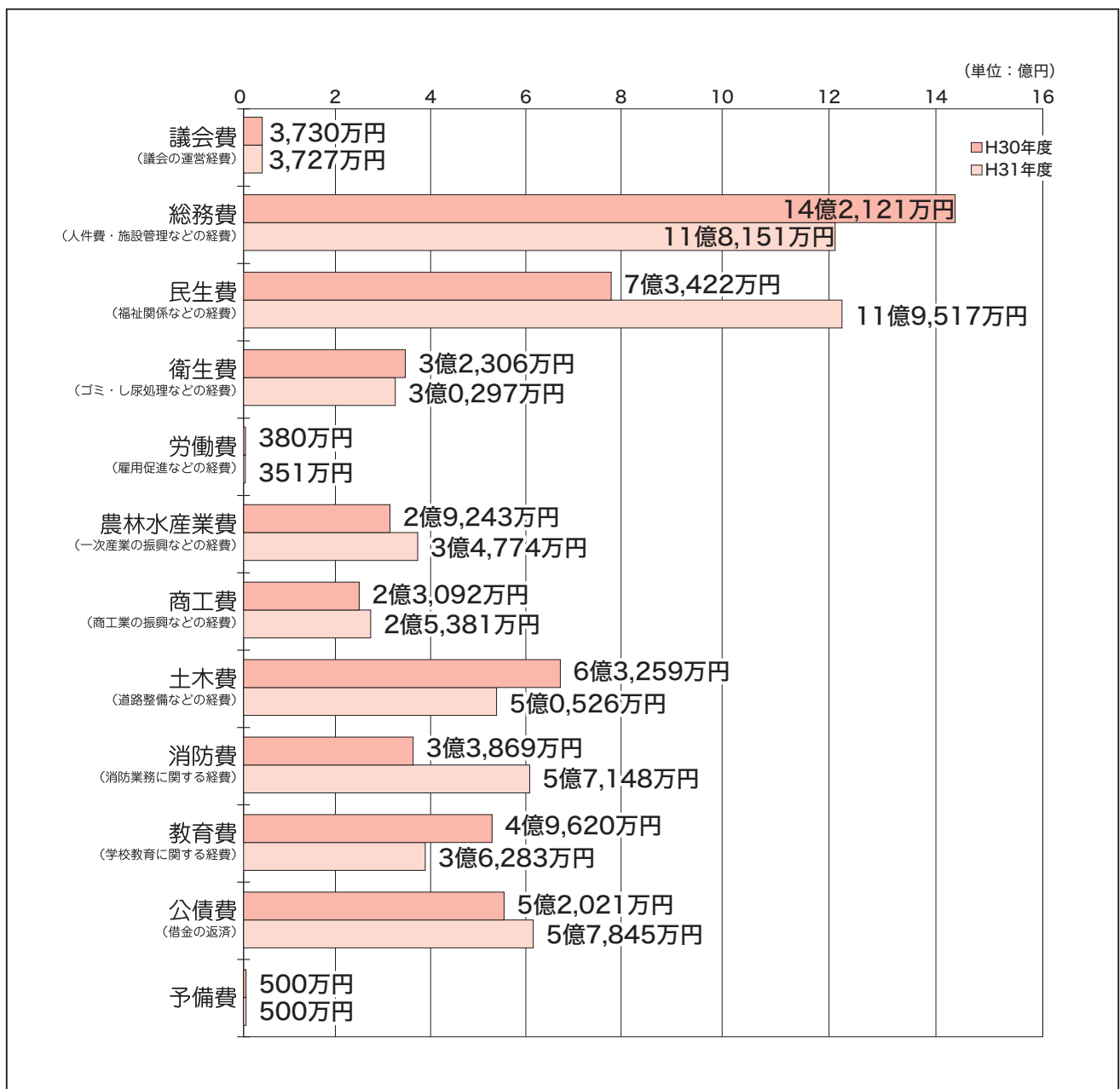


平成31年度の当初予算は

民生費が11億9,517万円と最も多く、次いで総務費が11億8,151万円、公債費5億7,845万円の順に多く使われています。

また、平成30年度当初予算と比較して民生費が4億6,095万円の増となりました。

これについては（仮称）子ども支援センター本体工事が平成31年度から着工することが主な要因です。

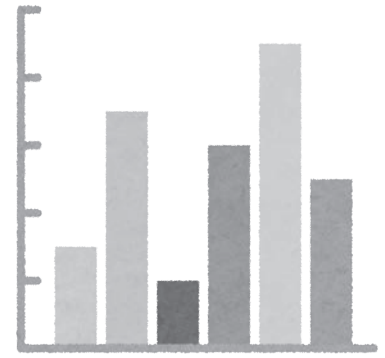




予算の収入(歳入)の中身は？

収入内訳で、何が多く入ってくるのか順番に並べると、

1位	地方交付税（国から配分されるお金）	21億1,116万円
2位	町債（いわゆる借金）	10億6,496万円
3位	繰入金	6億1,865万円
4位	町税	4億3,179万円

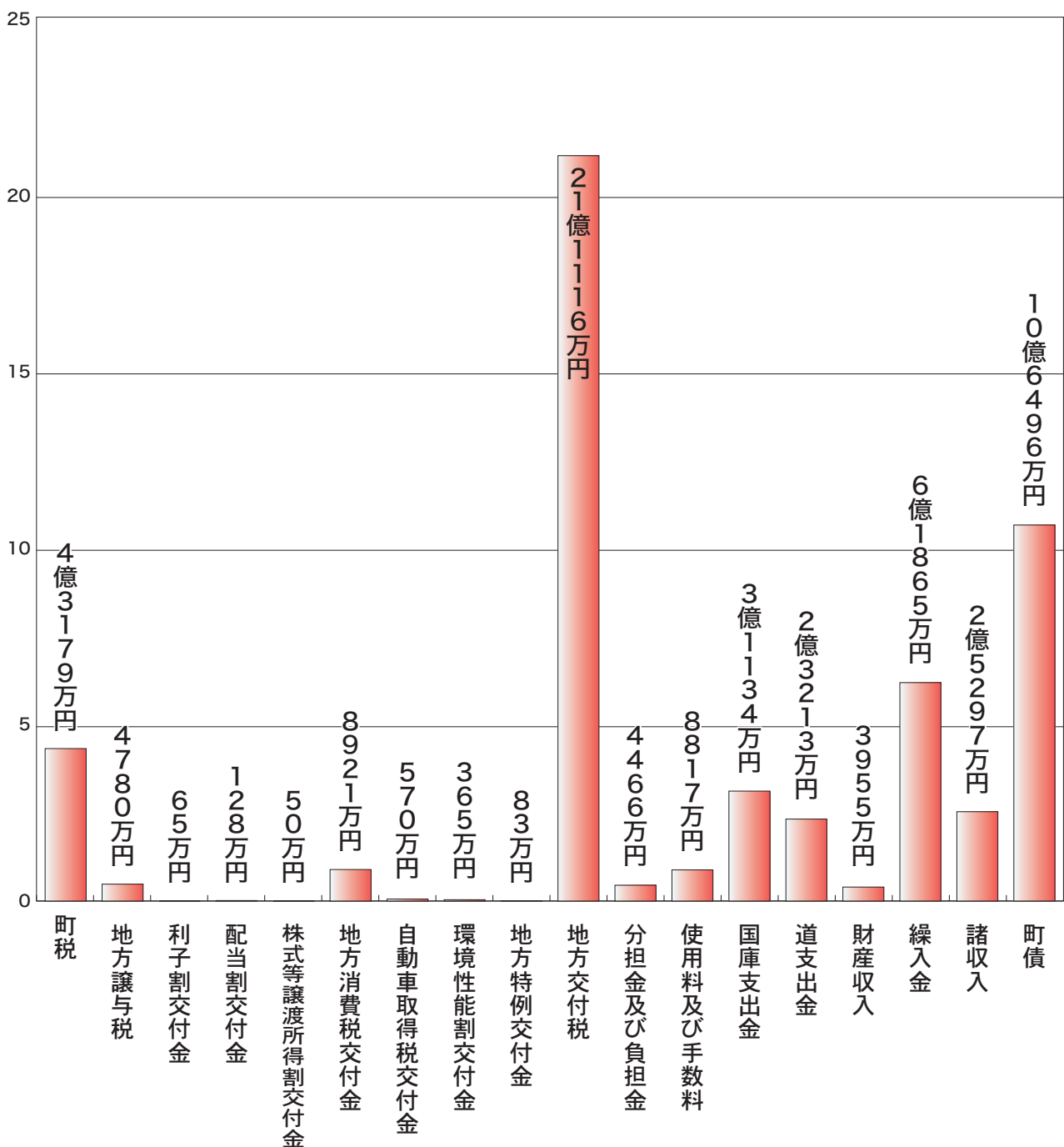


これら全ての収入を合計すると、

平成31年度予算収入合計（歳入合計）

53億4,500万円

（単位：億円）



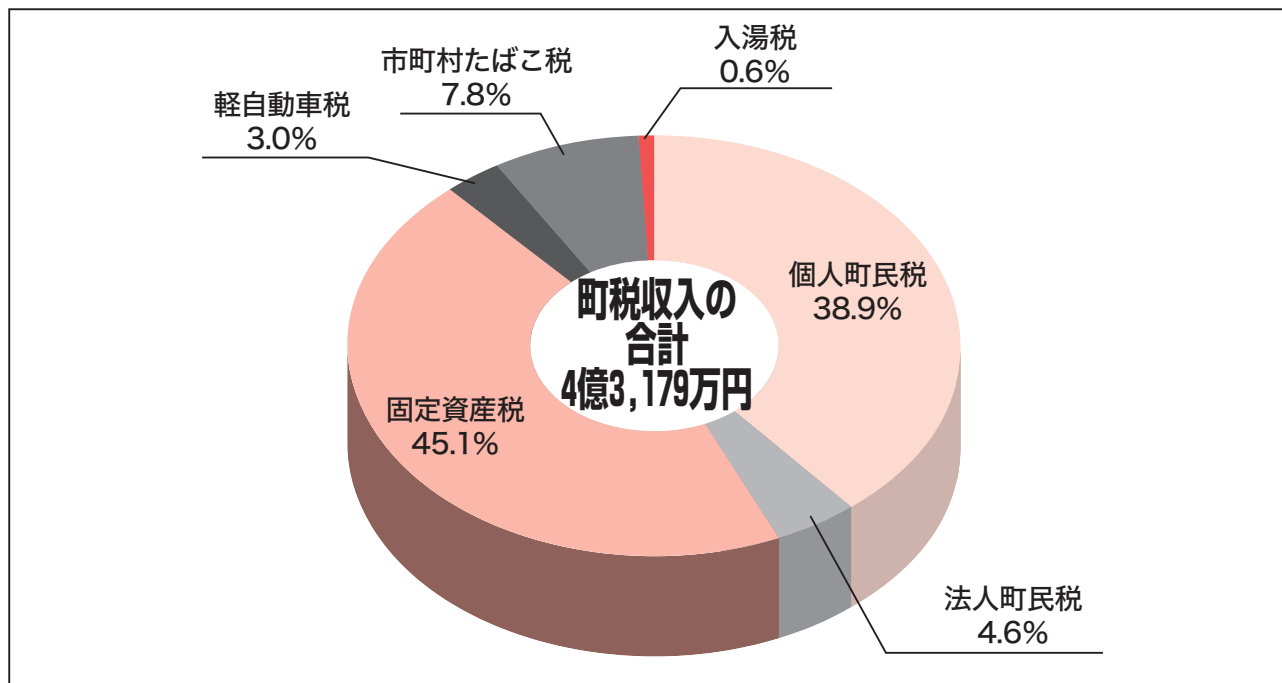


町税収入の中身は？

みなさんが納める町税として、収入額が多いのは、

- | | | |
|----|---------|---------------------|
| 1位 | 固定資産税 | 1億9,457万円（全体の45.1%） |
| 2位 | 個人町民税 | 1億6,787万円（全体の38.9%） |
| 3位 | 市町村たばこ税 | 3,361万円（全体の7.8%） |

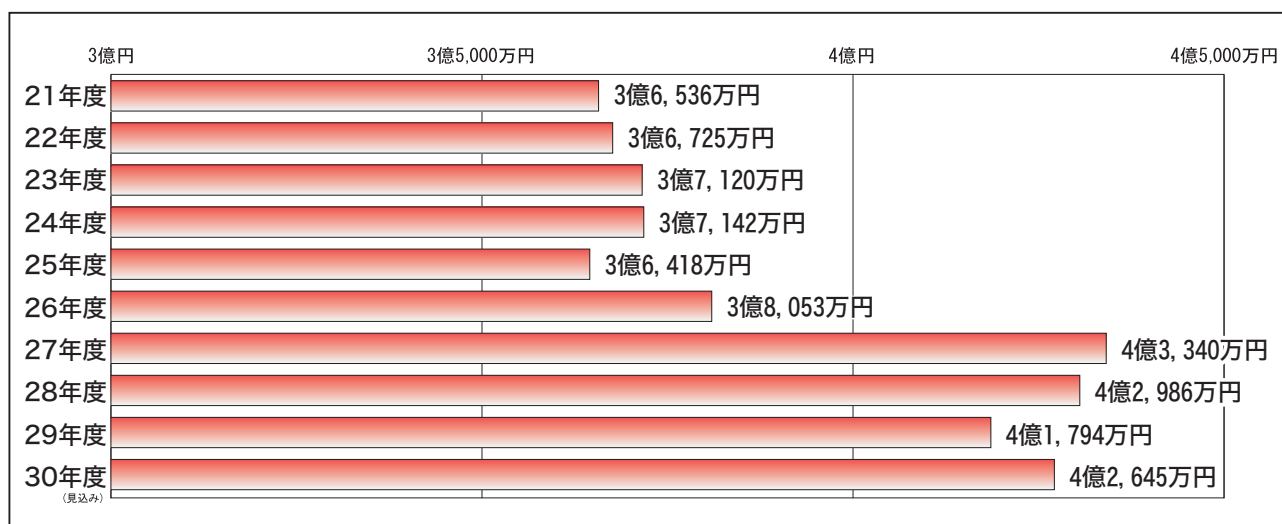
町税収入に占める割合は、下のグラフのとおりです。



町税収入の推移は？

近年、風力発電事業者の償却資産分の固定資産税収入分が町税収入全体を押し上げています。平成31年度では、建設業を中心とした業績の回復により、平成30年度より町民税が収入増の見込みです。

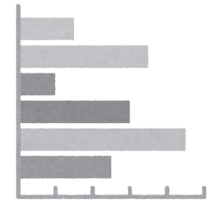
なお、平成29年度までは決算額、平成30年度は決算見込額です。



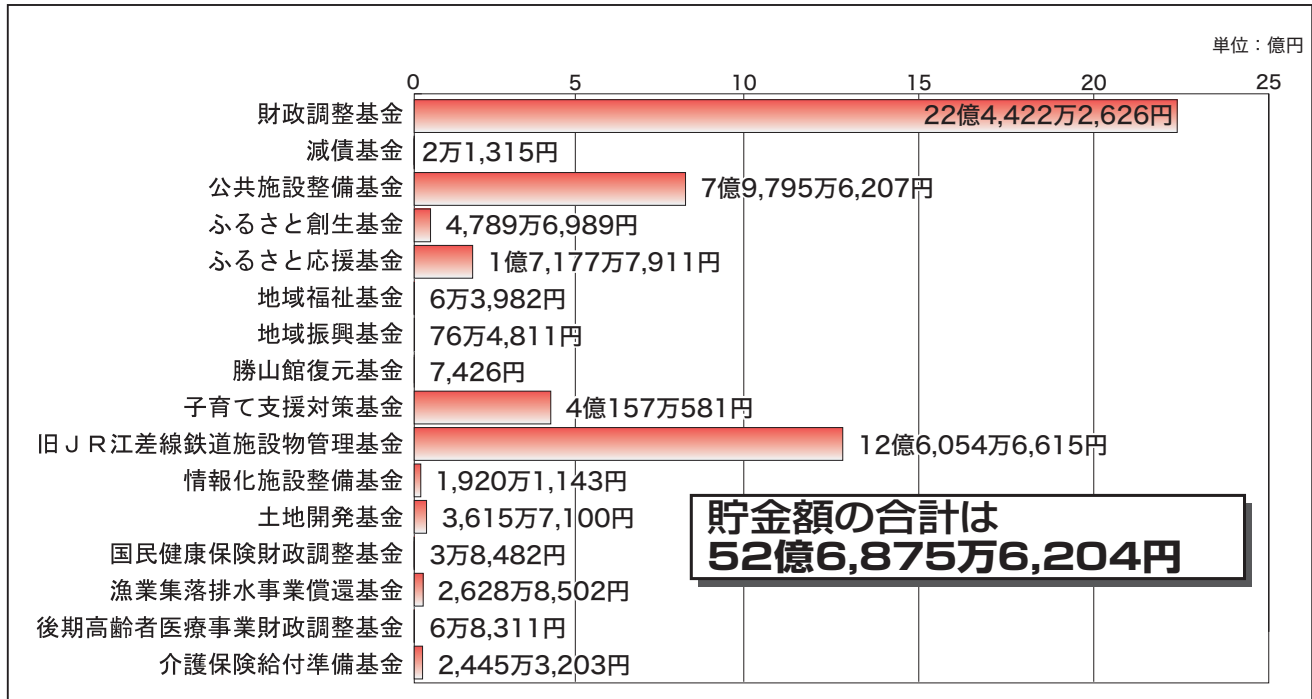


町の貯金額（基金）は？

町では下のグラフのように16種類の貯金（基金）があります。この貯金は条例に基づいて、それぞれの目的のために運用されています。

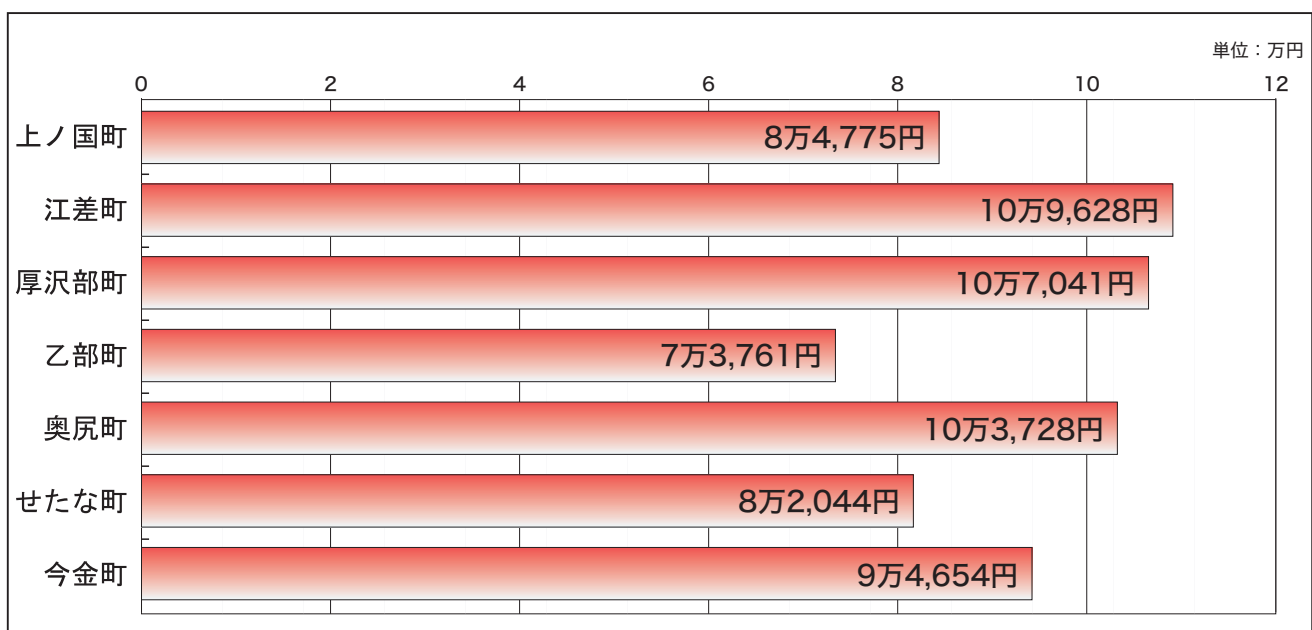
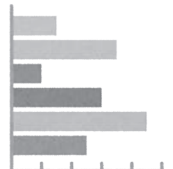


（平成30年度決算見込み）



檜山管内7町の町民一人あたりの税収比較

檜山振興局管内7町の一人あたり町税収入額を平成29年度決算状況で比較してみると、上ノ国町は84,775円で、檜山振興局管内7町中5番目となりました。





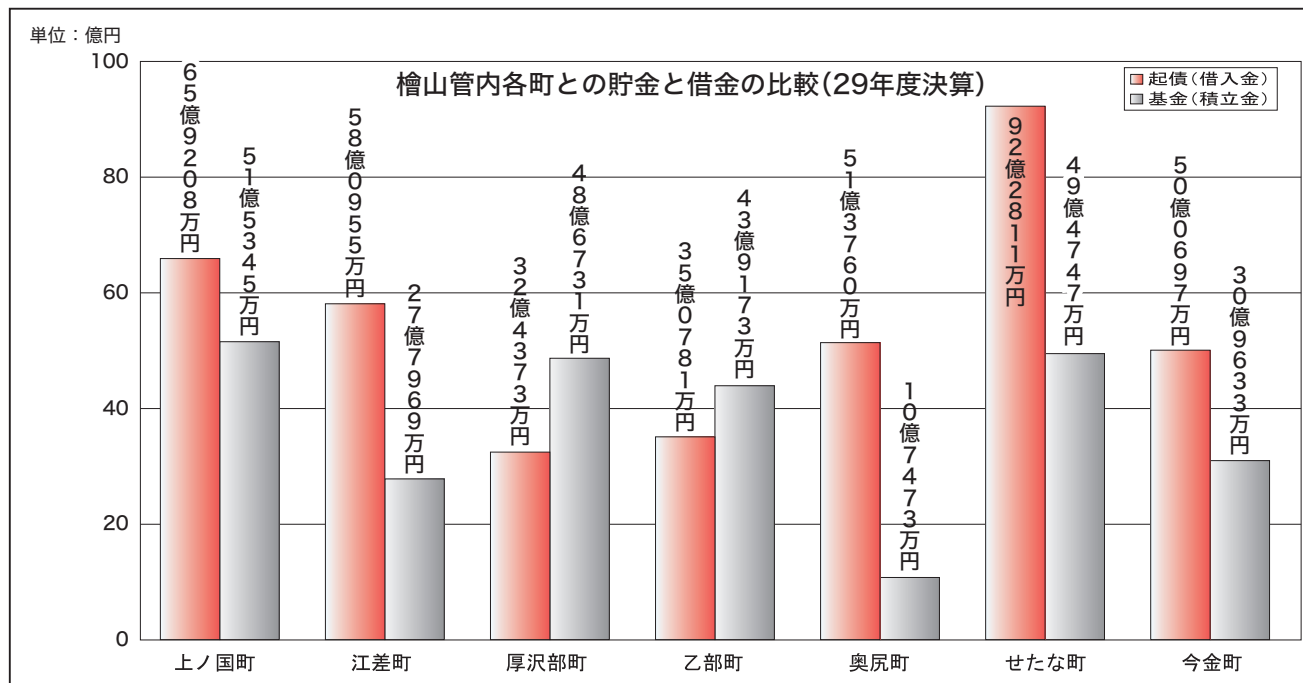
檜山管内 7 町の貯金(基金)と借金(町債)の比較

町の借金(町債)は、

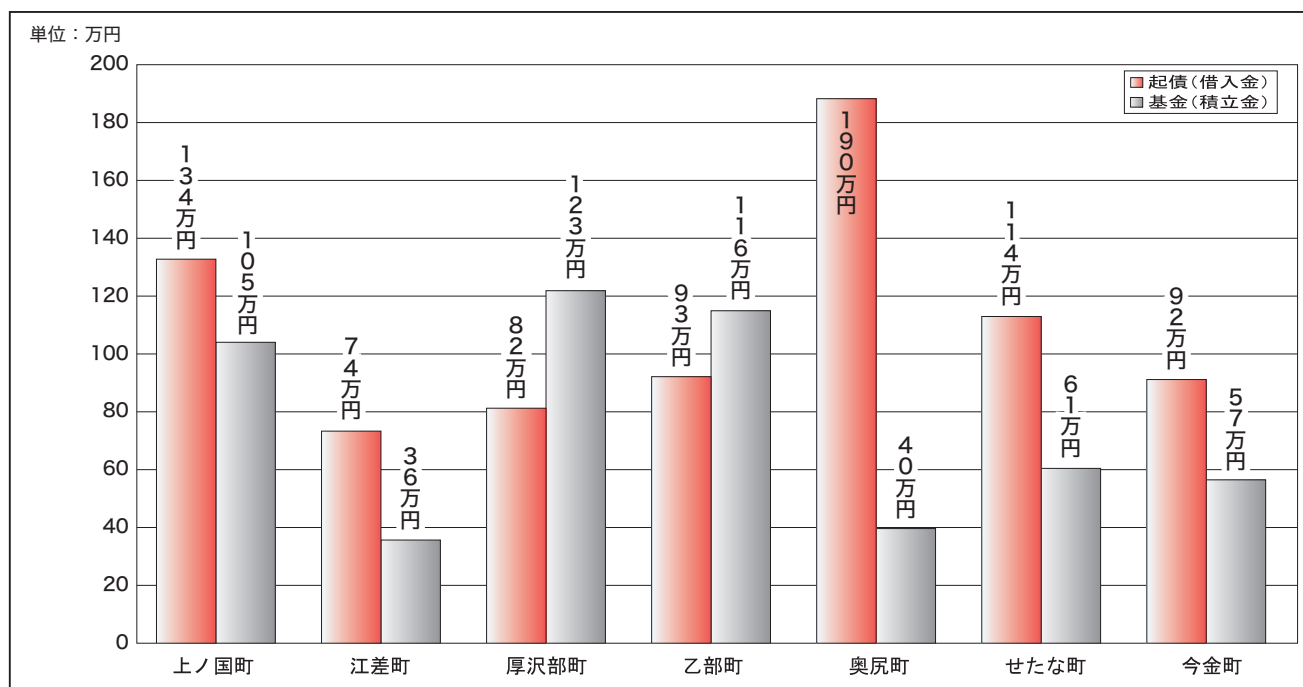
65億9,208万円(平成29年度決算)になります。(町民一人あたり134万円)

町の貯金(基金)は、

51億5,345万円(平成29年度決算)になります。(町民一人あたり105万円)



町民一人あたりの積立額、借入額の状況は下の図のとおりです。

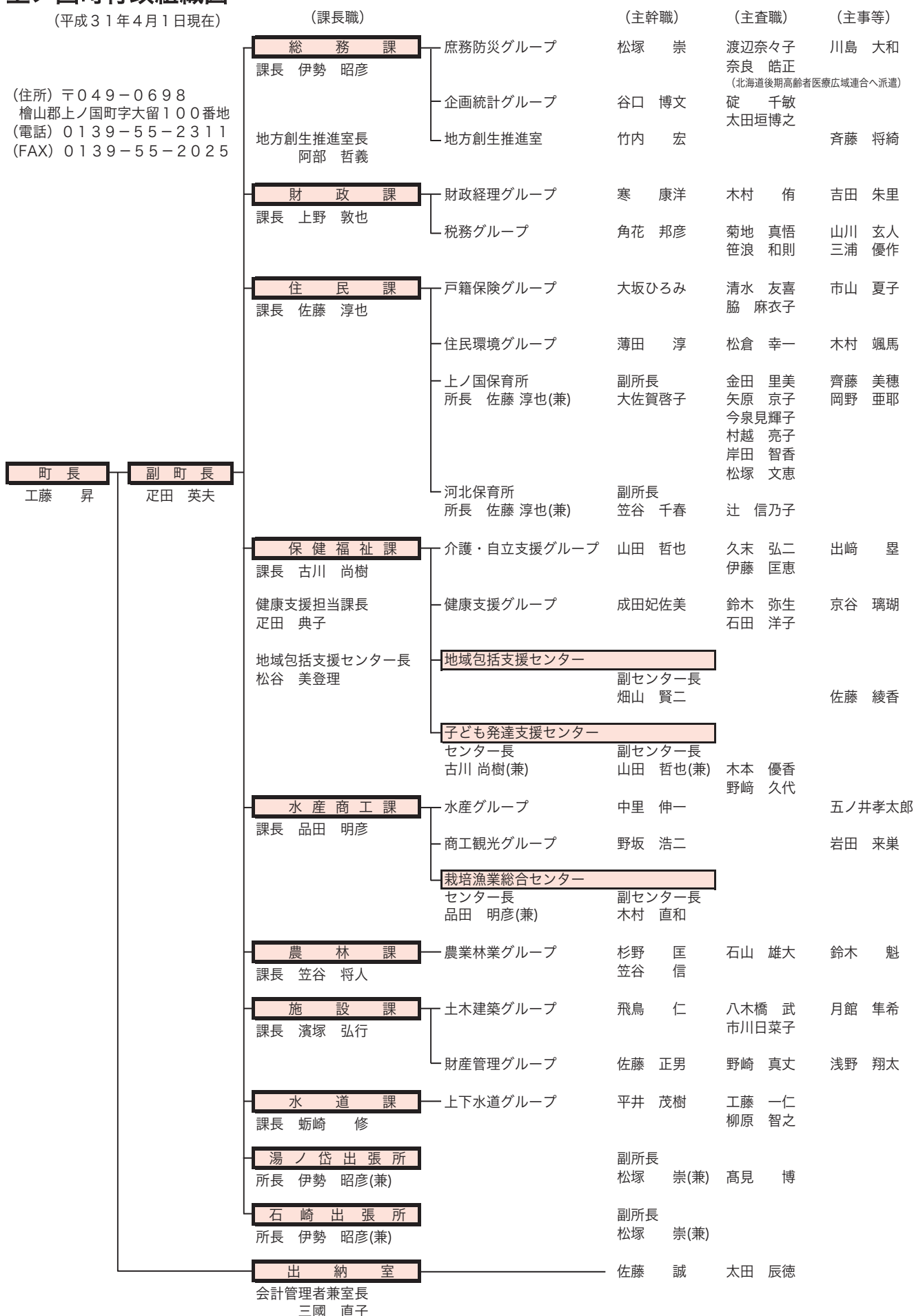


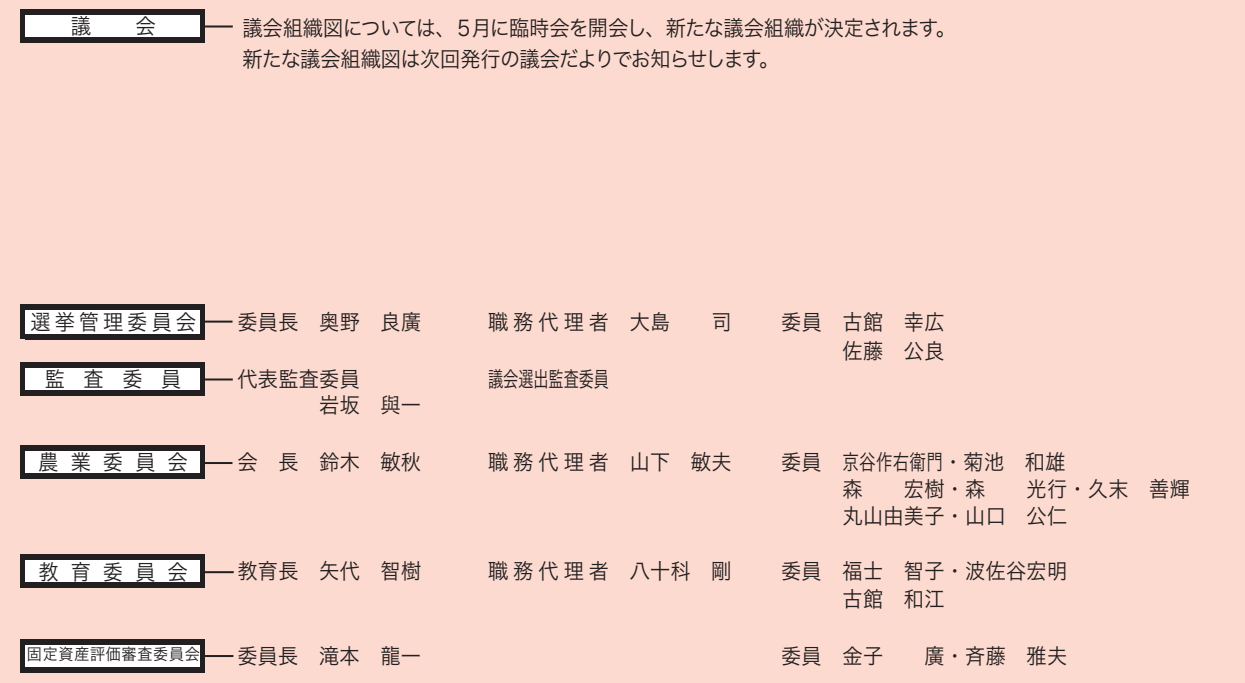
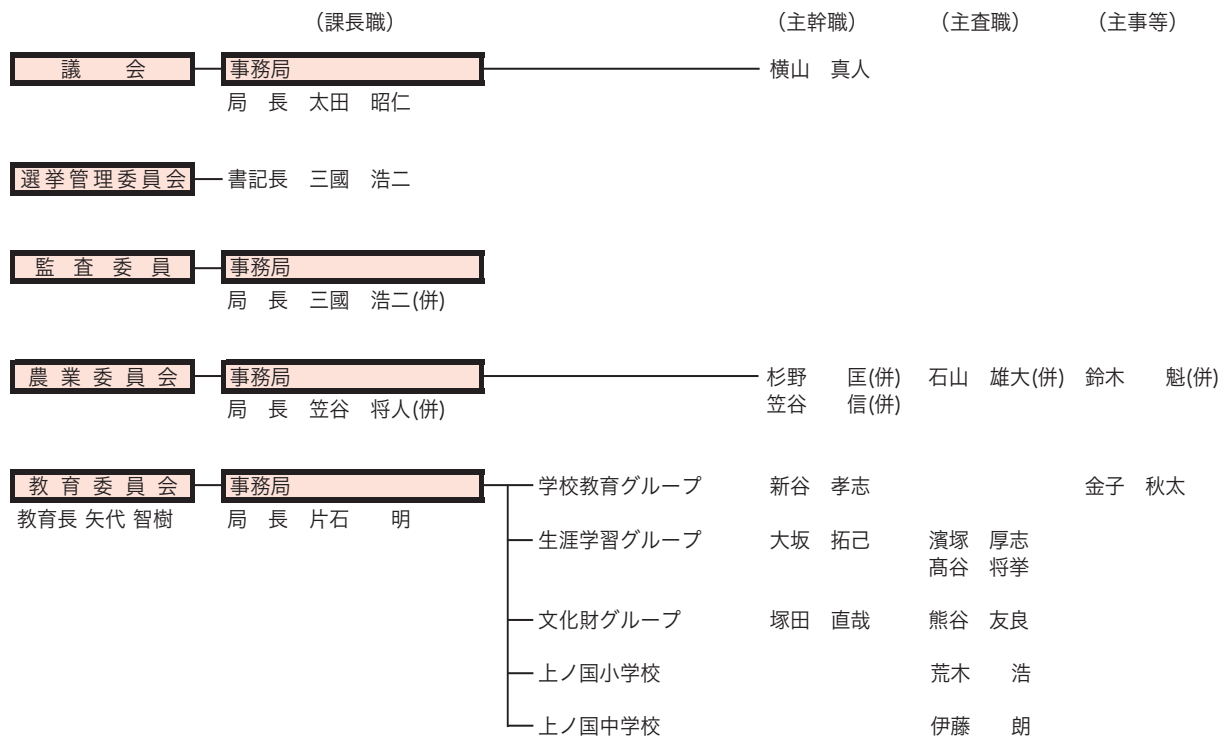
※グラフの数値については、平成29年度一般会計決算です。

上ノ国町行政組織図

(平成31年4月1日現在)

(住所) 〒049-0698
檜山郡上ノ国町字大留100番地
(電話) 0139-55-2311
(FAX) 0139-55-2025







天の川が 流れる街

平成31年度
予算のあらまし

令和元年5月発行

〔発行〕 上ノ国町
〔編集〕 総務課企画統計グループ

〒049-0698 北海道檜山郡上ノ国町字大留100番地 電話 0139-55-2311